

認証年度: 令和5(2023)年度

その他



ゆうげんがいしや

有限会社スペクトルデザイン



324-0403

栃木県大田原市湯津上285番地1

<https://www.spectradsn.com/>

JR那須塩原駅から車で30分

お問い合わせ先

TEL: 0287-98-3066

FAX:0287-98-3067

Email:ask@spectra-dsn.co.jp

ここがセールスポイント

当社は平成16年創業以来、最先端光技術である「テラヘルツ波技術」を駆使して、様々な研究や顧客のニーズに合わせたシステムの開発を行ってきた少数精鋭のベンチャー企業です。お陰様で20期を迎えました。

会社概要

代表者名 深澤 亮一

資本金 300万円

年商 1億円

従業員数 6名

設立 2004年10月1日

取得規格

主な拠点・主要取引先

拠点: 栃木県大田原市湯津上
取引先: 公的研究機関(大学を含む)、工業材料メーカー・自動車・航空機・船舶・鉄道等関連メーカー・インフラ設備製造メーカー・医薬品メーカー等。

事業内容

光を用いた検査技術の研究開発・システム製造

わが社は、最先端光技術(テラヘルツ波技術)による非破壊検査技術を開発しています。



テラヘルツ波技術

(ハンディ型非接触膜厚計測システム)

単層或多層膜の膜厚検査において、これまで不可能であった膜厚計測を非接触かつ簡便・高精度に実施できるハンディ型テラヘルツ波膜厚計測システムを開発しました。±0.8μmの測定誤差で3mmまでの厚さのサンプルを測定できます。今後、「大手インフラメーカー」「自動車・航空機・造船メーカー」「建造物等の大型設備」の品質管理・研究開発部門や製造現場で、この最先端光技術による検査装置や測定技術を提供し顧客の課題解決に貢献いたします。



深澤 亮一

社長からのメッセージ

当社が扱う「テラヘルツ波技術」はX線や赤外線に比べ新しい技術ですが、当社の技術者は20年以上前から国内の最前線で当技術の研究開発に携わっています。当技術に特化した企業は珍しく、業界では老舗のベンチャー企業ともいわれています。小規模企業ならではのフットワークの良さを生かし、創業以来テラヘルツ波技術の研究開発や測定業務、検査装置の特注開発などを手掛けています。最先端光技術である「テラヘルツ波技術」を熟知した技術者たちが常に新しい技術課題に挑み、成長し続ける企業です。

その他にもこんなものを作っています！

【私たちの扱う光】

光とは、電磁波の一種です。その中で私たちが得意としているのは、テラヘルツ波と呼ばれる目に見えない光で、光と電波の中間に存在しています。このテラヘルツ波は、金属以外のさまざまな物質を比較的透過しやすいことが分かっています。透過性をうまく利用して目に見えない情報を可視化し、従来の光では分からなかった物質の新たな性質や品質を詳しく調べることができます。

【テラヘルツ波で見えるもの】

テラヘルツ波は半導体、プラスチック、粉、ゴム、セラミックなどを透過します。その特長から、異物検査、膜厚検査、品質評価、医薬品の分析、生体組織の観察、構造物・危険物の検査などへの応用が見込まれています。また、テラヘルツ波はすでに文化財の修復保存にも貢献しています。当社は国内外の世界遺産になっている絵画(壁画)などの『修復のための現地調査測定』にも携わっています(詳細はHP <https://www.spectradsn.com/information.html>をご覧ください)。